

## 1 品目団体の法制化

- オールジャパンで輸出先国・地域のニーズ調査やブランディング等に取り組み、市場の開拓等を行う法人を、申請に基づき認定する仕組みを創設

## 2 輸出事業計画の支援策の拡充

- 輸出事業計画の記載事項として、輸出事業に必要な施設の整備に関する事項を追加
- 輸出事業計画の認定を受けた者に対する日本政策金融公庫の業務の特例として、輸出事業に必要な資金の貸付けを措置（資金使途の追加、償還期限の延長）  
※ 輸出事業計画に基づき行う施設等の整備に対する税制上（所得税・法人税）の特例を新設

## 3 民間検査機関による輸出証明書の発行

- 国の登録を受けた民間検査機関が輸出証明書の発行を行える仕組みを創設

## 4 有機JAS制度の改善（JAS法改正）

- JAS法を改正し、JAS規格の対象に有機酒類を追加
- その他輸出促進に必要な事項を措置

## 5 施行日

- 令和4年10月1日

# 全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会(全米輸)の概要

- コメ・コメ関連食品の海外需要の開拓・拡大のため、オールジャパンでコメ・コメ関連食品の輸出を促進する全国団体（一般社団法人全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（全米輸））を平成27年8月13日に設立。
- 全米輸には米卸・輸出事業者のほか、産地側である全農・ホクレン等も会員として参加。これまで、海外見本市への出展、PRイベントの開催や輸出先国の規制・マーケット情報の収集・発信、広報素材の作成等に取り組んできたところ。
- 今後、輸出拡大実行戦略を踏まえたコメ・コメ加工品の品目団体として、会員向けサービスの強化・会員数の増加・新興市場でのプロモーション等を通じた海外市場の開拓・自主財源の増加等を図っていく必要。

団体名	一般社団法人全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（略称：全米輸）	
設立日	平成27年8月13日	
目的	コメ・コメ関連食品の海外需要の開拓・拡大のため、オールジャパンでコメ・コメ関連食品の輸出を促進する。	
会員数 (2023年9月28日現在 (賛助会員含む))	合計82	コメ輸出事業者、生産者団体等：44（クボタ、全農、神明、木徳神糧、千田みずほ、ホクレン等） 蔵元等：14 米菓メーカー等：7 パックご飯メーカー等：9 米粉メーカー等：9 その他：9（食品機器メーカー、外食事業者等）
理事	理事長	木村 良（木徳神糧(株)取締役相談役、全米販理事長）
	専務理事	細田 浩之（元三井物産(株)）
	理事	陰山 貞三（千田みずほ(株)取締役執行役員 営業本部長兼海外事業部長）
		山田 智基（木徳神糧(株) 取締役執行役員 営業本部海外事業統括）
		松永 将義（白鶴酒造(株) 執行役員 海外事業部長）
		舩木 秀邦（(株)神明 執行役員 海外事業本部 本部長）
		原川 竜也（全国農業協同組合連合会 輸出対策部長）